



DEEBOT **90** OMNI
取扱説明書/Instruction Manual

取扱説明書..... JA | P03

Instruction Manual EN | P30

安全に関するご注意

安全に関するご注意

電気製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方（お子様を含む）の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様の本製品で遊ばせないでください。
3. 清掃する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペットなどの敷物の房飾りは、敷物の下に折り込み、カーテンやテーブルクロスなどは床につかないようにしてください。フロアに硬い物や小さな粒状の玩具などがある場合は取り除いてください。
4. 落下防止センサーが搭載されていますが、怪

我や家具と本体の破損を防ぐため、高いところでご使用される際は、落下防止柵等を設置してください（センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります）。

5. 本書の指示に従って使用してください。製造元が推奨または販売するアタッチメントのみを使用してください。
6. 家庭内でのみ使用してください。本製品を屋外、業務用または産業用途で使用しないでください。
7. ダストボックスやフィルターを取り付けずに使用しないでください。
8. 火気や壊れやすい物のある場所で本製品を使用しないでください。
9. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。
10. 極端な高温または低温の環境（-5°C未満または40°C超）で使用したり保管したりしないでください。ロボットは0～40°Cの環境で充電してください。行ってください。
11. 子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。

12. 濡れた床や水がたまっている床で本製品を使用しないでください。
13. 本製品に石や大きな紙片など、詰まる恐れのあるものを吸引させないでください。
14. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど、引火性または可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのようなものがある場所で使用しないでください。
15. タバコ、マッチ、熱い灰など、発火の原因となる可能性のあるものを本製品に吸わせないでください。
16. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にゴミ、糸くず、髪、その他空気の流れを悪くする可能性のある物体がたまらないようにしてください。
17. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
18. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源スイッチをオフにしてください。
19. CH2561 に適したリチウムバッテリータイプは、最大 8 セル、最大公称電圧 DC 14.4V、定格容量 5,800mAh です。本製品を廃棄する前に、バッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。
20. 内蔵リチウムイオンバッテリーを含めた弊社製品の廃棄について、処分方法はお住いの自治体によって異なりますので、お住いの自治体の処分方法に従い廃棄してください。処分方法についてご存じない場合は、はお住いの自治体にご確認ください。ご自身での処分が難しい場合は、送料お客様ご負担にて弊社で無償にてご対応させていただきますので、コールセンターにお問い合わせください。その際は、部品などのご返却はしておりませんので、ご注意ください。
21. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
22. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。Ecovacs Home Service Robotics は、不適切な使用による損害や負傷については一切の責任を負いかねます。
23. ロボットのバッテリーは専門技術者による交換が必要となります。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
24. ご使用環境の電源電圧が、OMNI ステーション

に記載されている電圧と一致していることをご確認ください。

25. 本製品に付属する製造元純正の充電バッテリーおよび OMNI ステーションのみを使用してください。充電式ではないバッテリーは使用できません。
26. 電源コードを傷つけないでください。電源コードを引っ張って本製品や OMNI ステーションを動かしたり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだまま部屋の扉を締めたり、鋭利な端や角に電源コードを引っかけたりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、高温の表面から離れた場所に置いてください。
27. OMNI ステーションや電源コード、コンセントに損傷や欠陥がある場合は使用しないでください。電源コードに損傷や欠陥がある場合は使用を止め、速やかにサポートセンターまでご連絡ください。ご自身での修理や使用を継続しないでください。
28. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。本製品または OMNI ステーションが正常に動作しない場合、落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は

使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。

29. OMNI ステーションの清掃やメンテナンス作業前には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
30. 本製品を処分する場合は、電源をオフにしてからロボット本体を OMNI ステーションから取り外し、最後にバッテリーを取り外してください、本製品を OMNI ステーションから取り外し、本製品の電源スイッチをオフにしてください。
31. OMNI ステーションを長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
32. ロボットを長期間使用しない場合は、ロボットの電源をオフにして保管し、OMNI ステーションの電源プラグを抜いてください。
33. **【警告】** 清水タンクには水道水またはきれいな水のみを入れてください。
34. **【警告】** 本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2561 を必ず使用してください。
35. 故障や異常が発生した場合は、使用を中止しコールセンターにご連絡ください。

高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は、本機器と人の間を 20 cm 以上離してくださいにすることがあります。

要件を満たすため、この距離より近づけることは推奨しません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

デバイスの更新

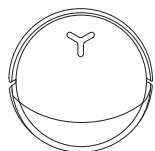
通常、一部のデバイスは 2 ヶ月ごとにアップデートされますが、時期ははっきりと決まっていません。一部のデバイス、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新されます。

- 熱湯による火傷に注意してください。OMNI ステーションの排水口に触れたり、ステーションでモップを洗淨している間に DEEBOT を取り外したりしないでください。
- DEEBOT および OMNI ステーションを液体で洗流さないでください。

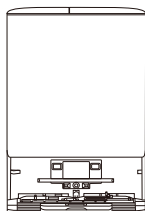
	注意：表面が熱くなります
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

パッケージ内容物

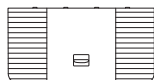
① パッケージ内容物



DEEBOT



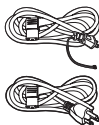
OMNI ステーション



ベース



取扱説明書

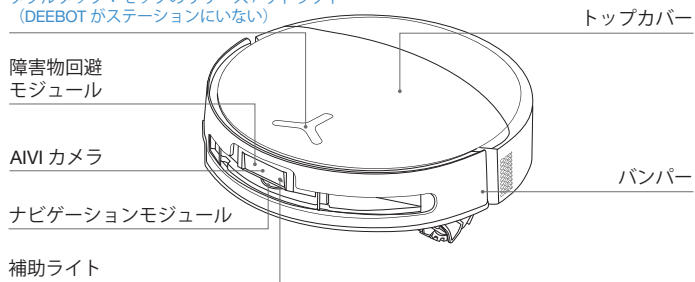


電源コード

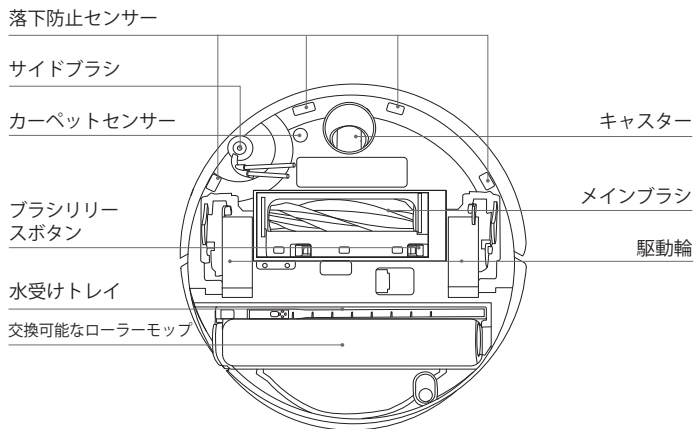
② 製品構成

1. DEEBOT 正面図

DEEBOT のボタン：
短押し：開始 / 一時停止
3 秒長押し：ステーションに戻る
ダブルタップ：モップのリリース / リトラクト
(DEEBOT がステーションにいない)



2. DEEBOT 底面図



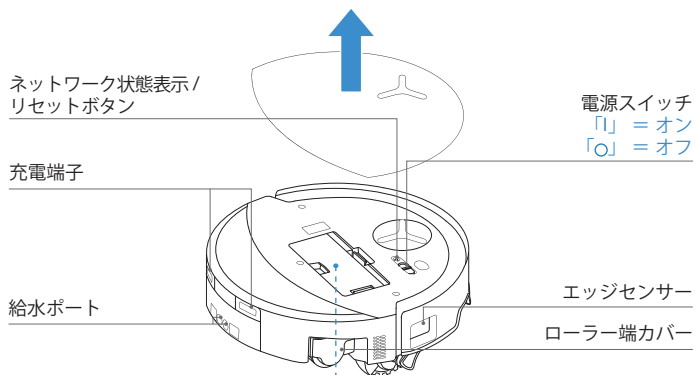
注：
* 本取扱説明書の図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

3. DEEBOT 内部 (トップカバー下)

リセットボタン

ネットワーク設定: リセットボタンを押すと、DEEBOT をアプリに接続するための音声プロンプトが流れます。

デフォルト設定に戻す: リセットボタンを 5 秒間長押しします。音声プロンプトに続いて起動音が流れ、DEEBOT はデフォルト設定に復元されます。復元されると、現在のマップおよび清掃設定が削除されます。この機能を使用する際は注意してください。



4. ダストボックス

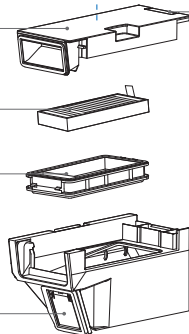
ダストボックスカバー

フィルタースタンド

フィルター

フィルターホルダー

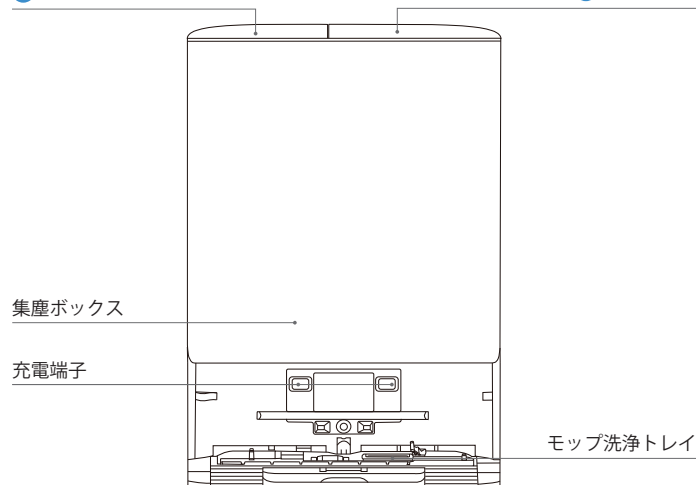
ダスト排出口



5. OMNI ステーション正面図

汚水タンク

清水タンク

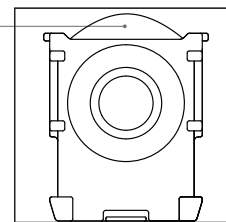


注:

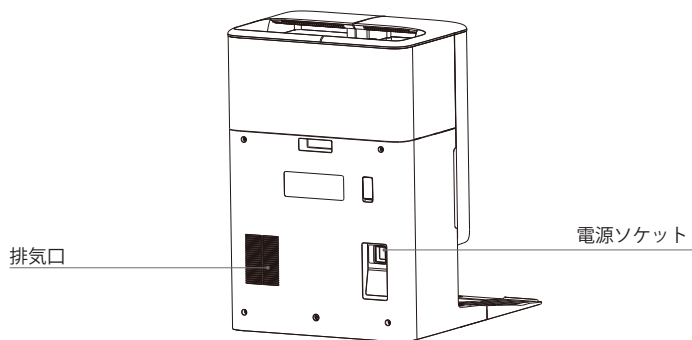
- ステーションでモップを洗浄している間は、DEEBOT を取り外さないでください。
- DEEBOT が充電できない場合は、充電端子を清潔な乾いた布で拭いてください。

6. ダストバッグ

ダストバッグの取っ手



7. OMNI ステーション背面図



8. DEEBOT の表示ランプ

ライトの状態	ステータス
白色でゆっくり点滅	充電中
白色で点灯	フル充電 / 走行中
赤色で点灯	電池残量が少なくなっています
赤色で点滅	DEEBOT アラーム
オレンジ色で点滅	ステーションアラーム

注:

- オレンジ色または赤色で点滅した場合は、ECOVACS HOME アプリでエラー内容を確認してください。

9. センサーの概要

名前	機能の説明
ナビゲーションモジュール	レーザー測距により反射の時間差に基づいて DEEBOT と周囲の距離を測定することで、DEEBOT の移動中に周囲の物体に対してマッピングができます。検出距離は 10 m です。
障害物回避モジュール	赤外線測距と相似三角形を用いて、周囲の物体と DEEBOT 間の距離を測定します。センサーが近くの物体を検出すると、DEEBOT は自動的に方向転換して物体にぶつからないようにします。検出距離は 0.3 m です。
落下防止センサー	飛行時間 (dToF) の原理を利用し、DEEBOT の底部にある dToF センサーが DEEBOT と床面との距離を測定し続けます。一方、底部の赤外線センサーは、赤外線測距技術により距離を検出します。前方に階段がある場合 (白い床面で高さ 55 mm 以上、黒い床面で高さ 30 mm 以上など)、識別した高さが設定した高さを超えると DEEBOT は前進を停止し、落下防止機能が働きます。
カーペットセンサー	センサーは 300 kHz の超音波を発信し、そのエネルギーはカーペットに吸収されるため、反射エネルギーは閾値より低くなります。これにより DEEBOT はカーペットの存在を検知します。ECOVACS ラボのテストによると、市販されている 50 種類以上のカーペットを識別できます。
衝突防止センサー	オプトカプリアスイッチの原理により、DEEBOT は衝突しそうになった障害物を回避します。
エッジセンサー	赤外線測距により、エッジセンサーが DEEBOT と側面の物体との距離を検出します。右側に壁や障害物がある場合、DEEBOT は壁際清掃を実行して、スポットの見落としを防ぎ、衝突を回避します。
AMI カメラ	AI インテリジェント分析によって、環境検知および効率的な映像管理 (一部モデルで利用可能) が可能です。

初期設定と使い方

① 清掃前の注意事項

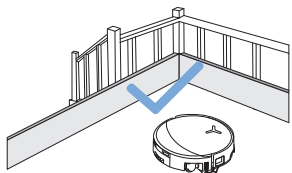


清掃する場所を片付ける

清掃面積を最大にするため、DEEBOTを使用する前に、テーブル、椅子、床置き扇風機などの家具を適切な場所に置き、体重計などの平たいものを片付けてください。



清掃効率を上げるため、ケーブル、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。

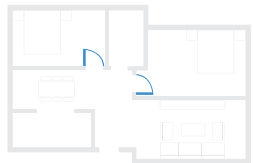


DEEBOTの落下を防ぐ

階段や段差などの落差のある端に物理的な障壁を設置し、DEEBOTが端から落ちないようにします。



縁に房飾りのあるカーペットの上で本製品を使用する場合は、房飾りをカーペットの下に折り込んでください。

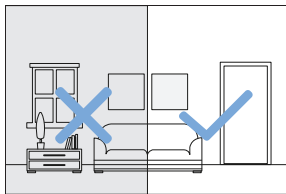


部屋の扉を開けてDEEBOTの探索を助ける

初めてご利用いただく際には、DEEBOTがご自宅内を十分にマッピングできるように、すべての部屋の扉を開けてください。



ナビゲーションモジュールの妨げにならないよう、廊下などの狭い場所には立たないでください。



十分な明るさを確保する

DEEBOTのAIVIカメラが靴、靴下、コードなどの障害物を正確に回避できるように、すべての清掃領域に十分な明るさがあることを確認してください。



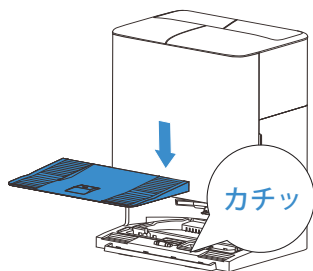
DEEBOTの視界をクリアに保ち、指紋や油汚れでAIVIカメラのレンズに傷をつけたり汚したりしないでください。カメラを拭くときは、洗剤やスプレーなどは使わず、清潔な柔らかいクロスを使用してください。

② クイックスタート

本製品を使用する前に、保護材をすべて取り外してください。

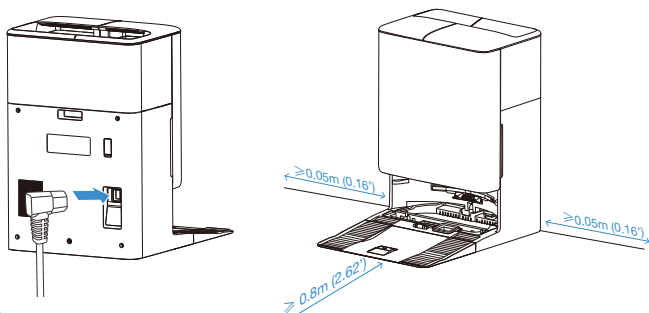
1. ステーションの設置

「カチッ」という音がして、正しく取り付けられたことを示します。



2. ステーションの組み立てと配置

OMNIステーションを平坦で硬い床の上に置き、壁に寄せて設置してください。左右0.05 m、前方0.8 mの範囲には障害物を置かないでください。



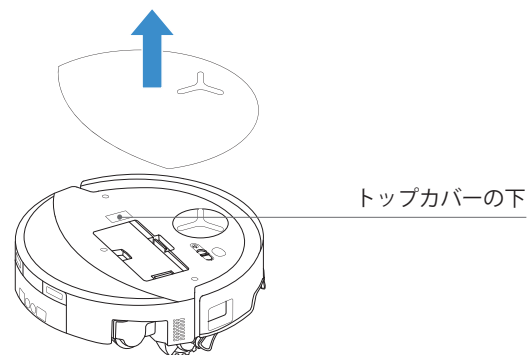
注：

- 鏡や光を反射する幅木などの反射物がステーションの近くにある場合は、床から 14 cm 以上の高さを覆う必要があります。
- ステーションを直射日光の当たる場所や高温の場所に置かないでください。
- Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置することで、より快適にご利用いただけます。
- ステーションの底部から小さな機械音が出るときは、ステーションの電源がオンになっています。

③ ECOVACS HOME アプリをダウンロード

すべての機能を利用するには、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を操作することをお勧めします。

トップカバーの下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードします。




または、App Store または Google Play で「ECOVACS HOME」を検索し、アプリをダウンロードします。



注：アプリの指示に従って、登録、ログイン、接続を完了してください。

- 設置する床材の取扱説明書、注意事項をよく確認する。（ゴムの接触による変色に注意喚起されている床材の場合は、本製品の設置により変色する恐れがある。）
- 設置場所によってはクッションラバーの跡が残る場合がありますのでご注意ください。

4 DEEBOT とアプリの接続

Bluetooth 経由: DEEBOT とスマートフォンの Bluetooth をオンにします。アプリにスマートフォンの Bluetooth の権限を許可します。アプリで DEEBOT の QR コードをスキャンするか、アプリで  または「スキャンして接続する」をタップして近くの DEEBOT を探します。


Wi-Fi 経由: アプリのページに表示される指示に従って、DEEBOT とアプリを他の方法で接続することもできます。

注: より快適にご利用いただくために、Bluetooth 経由で接続してください。

Wi-Fi ネットワークの要件:

- 2.4 GHz または 2.4/5 GHz 混合ネットワークを使用していること。
- ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルに対応していること。
- VPN (バーチャルプライベートネットワーク) やプロキシサーバーを使用しないでください。
- 非公開ネットワークを使用しないでください。
- WPA および WPA2 の TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化に対応しています。
- WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) には対応していません。
- 北米では Wi-Fi チャンネルに 1 ~ 11、北米以外ではチャンネルに 1 ~ 13 を使用してください (地域の規制機関を参照のこと)。
- ネットワークエクステンダ/リピータを使用している場合は、ネットワーク名 (SSID) とパスワードをプライマリネットワークと同じにしてください。
- ルーターで WPA2 を有効にしてください。

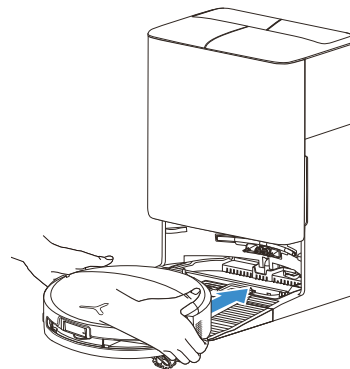
Wi-Fi 表示灯

	白色でゆっくり点滅	Wi-Fi 接続なし
	白色で素早く点滅	接続中
	白色の点灯	Wi-Fi 接続済み

遠隔起動、音声操作、2D/3Dマップの表示と制御設定、パーソナライズされた清掃 (製品によって異なります) などのインテリジェント機能には、常に更新されている ECOVACS HOME アプリが必要です。お客様が ECOVACS HOME アプリの特定の機能を使用して本製品を操作できるようにするには、当社がお客様の基本的かつ必要な情報の一部を処理できるように、当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意いただく必要があります。当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意いただけない場合、上記の機能はご利用いただけません。ただし、手動操作では本製品の基本機能を引き続き使用できます。

5 DEEBOT の電源オンと充電

DEEBOT を充電ステーションに戻します。「充電を開始します」という音声プロンプトが流れ、白色のライトが点滅を開始すると、ドッキングが正常に完了し充電が進行中であることが確認できます。その後、DEEBOT は充電を開始します。

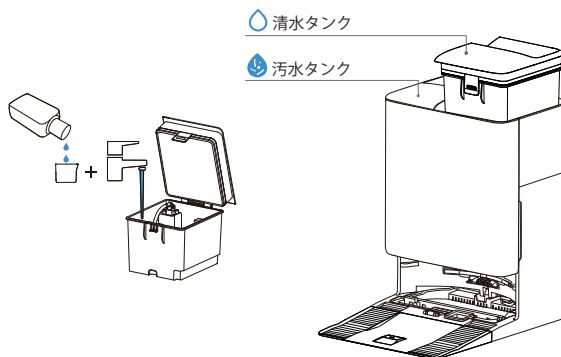


注:

- DEEBOT は電源がオフになっていると充電できません。
- 清掃後、DEEBOT が次の清掃に備えるために、電源をオンにしたまま充電しておくことをお勧めします。
- ステーションから清掃を開始してください。清掃中はステーションを動かさないでください。

⑥ 清水タンクに水を入れる

清水タンクに水道水を入れてください。必要に応じて、ボトルキャップを使用して適量のクリーニング液を加えてください。水タンクカバーをしっかりと閉め、軽く振って混ぜてから使用してください。



注：

- 熱湯は加えないでください。変形する恐れがあります。
- 機能テストを行うと、タンク内の水に水垢があるように見えることがあります。そのまま使用しても問題ありません。
- 製品寿命を延ばすために、ECOVACS 純正クリーニング液（別売）をご使用ください。


⑦ DEEBOT の清掃操作

1. マッピングの開始

初回のマッピングを開始する前に、障害物になるものを取り除いてください。DEEBOT が家具の下に入り込んで動けなくなることがあります。次の解決策を参考にしてください。

- ① 低い家具の下に DEEBOT が入り込まないように必要に応じて家具を高くしてください。
- ② 家具の下に入り込まないように、物理的な障壁を設置してください。

2. 清掃の開始

初めて清掃を行う前に、DEEBOT がステーション内にあり、フル充電されていることを確認してください。DEEBOT の  を押して起動します。ECOVACS HOME アプリを使用しても、始めることができます。

初めて使用する場合、2～3回吸引清掃を行ってから水拭き清掃をすると、掃除の効率が上がります。


DEEBOT の水タンクはステーションによって自動的に補充されます。手動で補充する必要はありません。

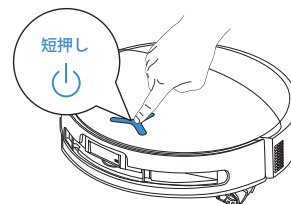
水拭きをするとき、DEEBOT は床の種類を認識し、カーペットに遭遇すると自動的にモップを持ち上げることができます。長毛カーペットや、繊維の長さが 10mm を超えるカーペットの上で DEEBOT を使用しないでください。清掃中は、長毛カーペットや繊維の長さが 10 mm を超えるカーペットをたたむか、ECOVACS HOME アプリを使用しても、DEEBOT を一時停止することもできます。

3. 一時停止


DEEBOT の  をタップすると、DEEBOT が動作中に一時停止します。ECOVACS HOME アプリを使用して、DEEBOT を一時停止することもできます。

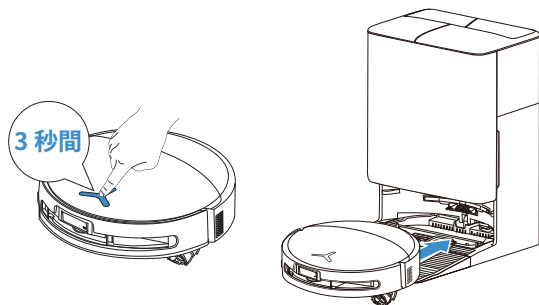
4. 起動

しばらく停止すると、DEEBOT のすべてのインジケータライトが消灯します。DEEBOT を起動するには、 を押します。または、ECOVACS HOME アプリを使用して、DEEBOT の動作を再開します。



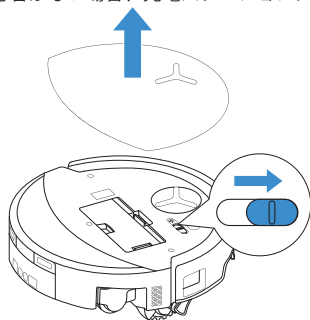
5. ステーションに戻る

ECOVACS HOME アプリで DEEBOT を呼び出すか、DEEBOT の  ボタンを 3 秒間長押しすると、DEEBOT が充電のためにステーションに戻ります。



6. スリープモード

DEEBOT は、約10時間ステーションの外に留まると、バッテリーを保護するためにスリープモードに入ります。DEEBOT を起動するには、電源をオフにしてからオンにしてください。応答がない場合、充電ステーションに DEEBOT を戻してください。



定期的なメンテナンス

① メンテナンス頻度

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

表のメンテナンス頻度はあくまでも参考です。汚れの付着度合いはご使用状況により異なりますので、汚れがひどい場合は適時清掃してください。

部品	メンテナンス頻度	交換用部品
洗えるローラーモップ	/	1～2 カ月ごと
水受けトレイ	毎週	/
ダストバッグ	/	アプリからの通知があったとき
サイドブラシ	2 週ごと	3～6 カ月ごと
メインブラシ	毎週	6～12 カ月ごと
フィルター	毎週	3～6 カ月ごと
キャスター 落下防止センサー エッジセンサー バンパー DEEBOT の充電端子 OMNI ステーションの充電端子 ナビゲーションモジュール 障害物回避モジュール AIVI カメラ	およそ 毎月	/
清水タンク	3 カ月ごと	/
汚水タンク	毎月	/
ステーション本体と底部	毎月	/
モップ洗浄トレイ	5 カ月ごと	/

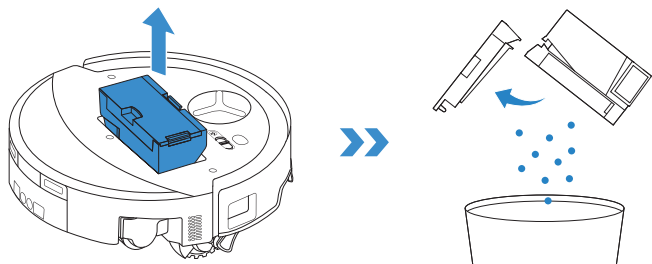
注：その他のアクセサリについては、ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com> をご参照ください。

DEEBOT 本体のメンテナンス

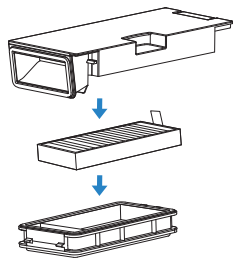
① ダストボックスのメンテナンス

ダストボックスの清掃

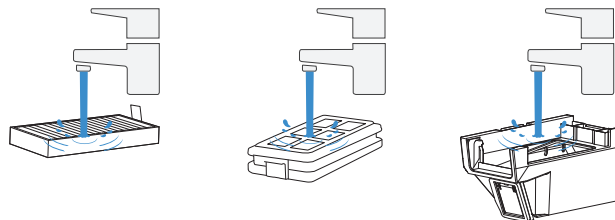
1. ダストボックスを取り外して、空にします。



2. フィルターネットを開いて、フィルターを取り外します。



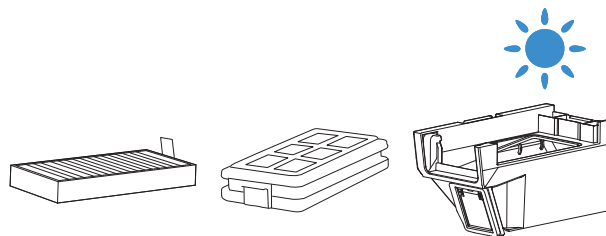
3. ダストボックスとフィルターを水ですすぎ、水滴を振り落とします。



注：

- 上記のように、フィルターを水ですすいでください。
- フィルターの清掃に指やブラシを使用しないでください。

4. ダストボックスとフィルターを自然乾燥します。

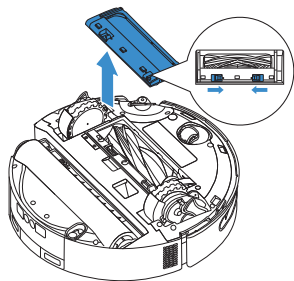


注：使用前に部品を完全に乾かしてください。

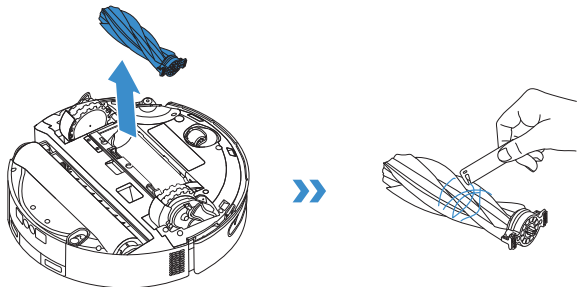
② メインブラシとサイドブラシのお手入れ

メインブラシの清掃

1. メインブラシのカバーを取り外します。

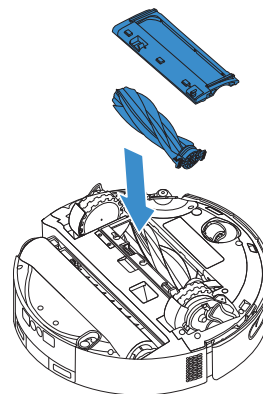


2. メインブラシを取り外して清掃します。



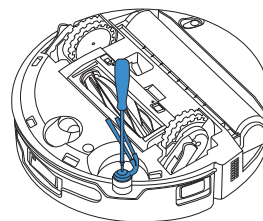
注：その他のアクセサリについては、ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com> をご参照ください。

3. メインブラシとカバーを取り付けます。



サイドブラシ

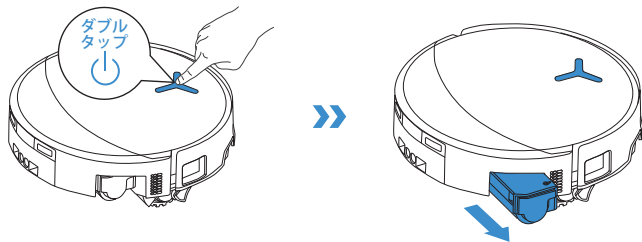
サイドブラシをドライバーで取り外して清掃します。



3 ローラーモップのメンテナンス

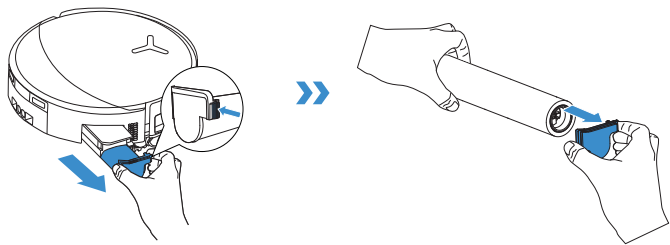
ローラーモップの清掃

1.  ボタンをダブルタップして、ローラーモップの部品を取り外します。

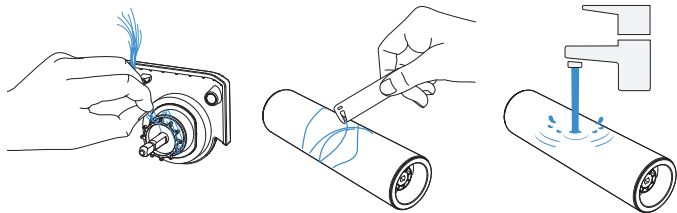


注：格納されているローラーを無理に引っ張らないでください。ローラーモップの部品が破損する恐れがあります。

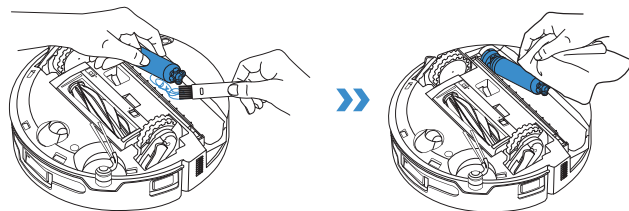
2. 側面のロック解除ボタンを押してローラーを取り外し、その後ローラー端カバーを外します。




3. ローラー端カバーおよびローラーモップを清掃します。

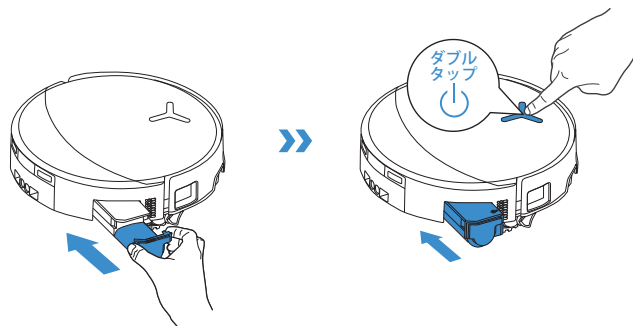


4. ローラーシャフトを持ち上げて、ローラー軸とローラー格納部を両方とも清掃します。



注：DEEBOTを水で洗わないでください。

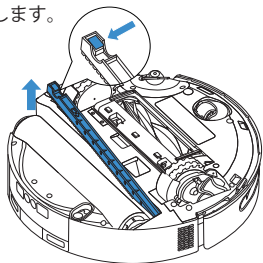
5. ローラーモップをローラー端カバーに押し込み、 ボタンをダブルタップして格納します。



④ 水受けトレイのメンテナンス

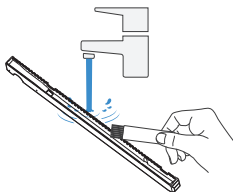
水受けトレイの清掃

1. 水受けトレイを取り外します。

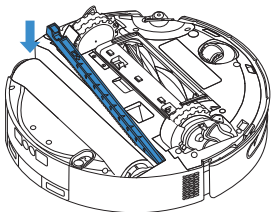


注：乾燥モードでない場合、DEEBOTを裏返したときに少量の残った水が漏れることがあります。

2. 水受けトレイを清掃します。

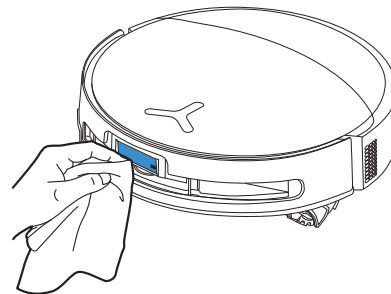


3. 図のように水受けトレイフィルター部品を取り付けてください。

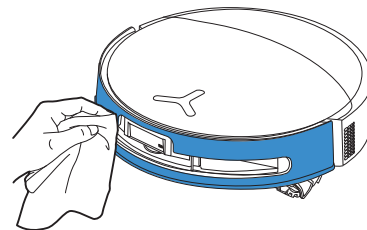


⑤ その他の部品のお手入れ

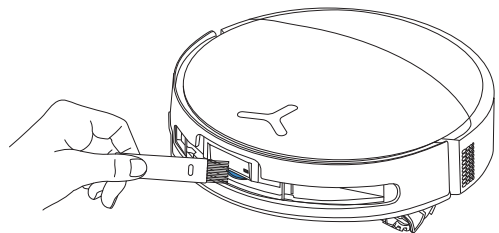
障害物回避モジュールの清掃



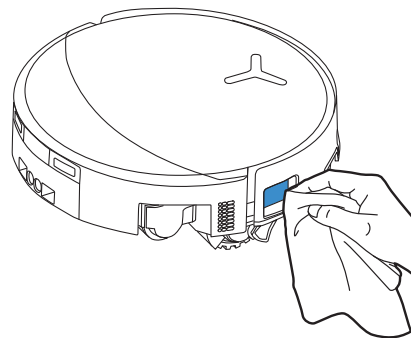
バンパーの清掃



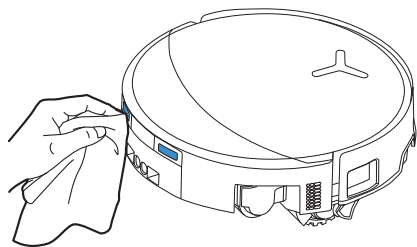
ナビゲーションモジュールの清掃



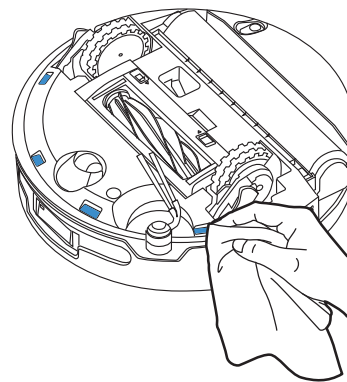
エッジセンサーの清掃



充電端子の清掃

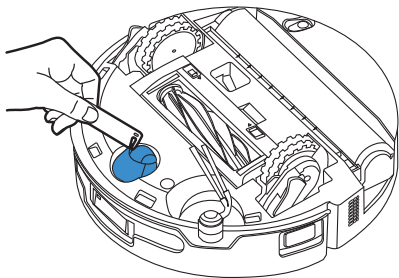


落下防止センサーの清掃

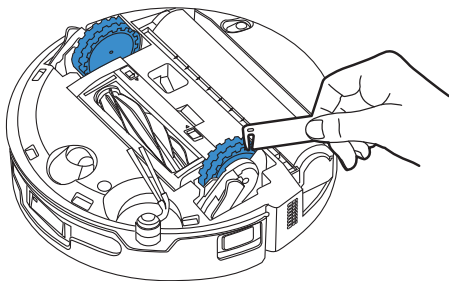


注：充電端子には精密な電子部品が含まれています。乾いた布で拭いてください。水による損傷を防ぐため、濡れた布は使用しないでください。

キャスターの清掃



駆動輪の清掃

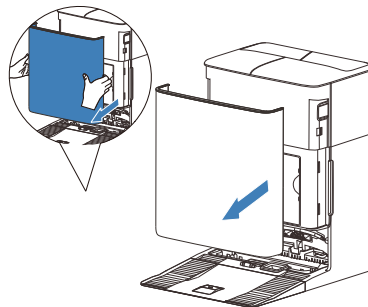


注：清掃ツールはお客様によるご準備が必要です。

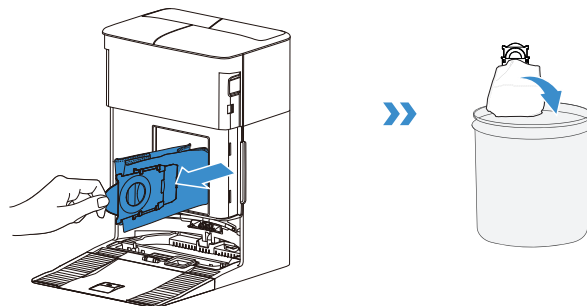
ステーションのメンテナンス

① ダストバッグのお手入れ

1. 集塵ボックスのカバーを外します。

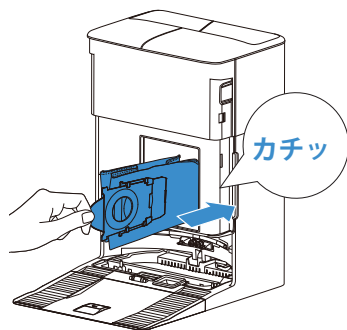


2. 使い捨てダストバッグを矢印の方向に取り外し、廃棄してください。

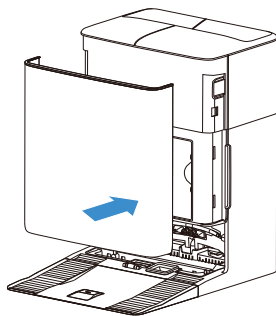


注：ハンドルを持ってダストバッグを取り出してください。ほこりの漏れを効果的に防ぎます。

3. 集塵ボックスを乾いた布で拭き、新しいダストバッグを取り付けます。

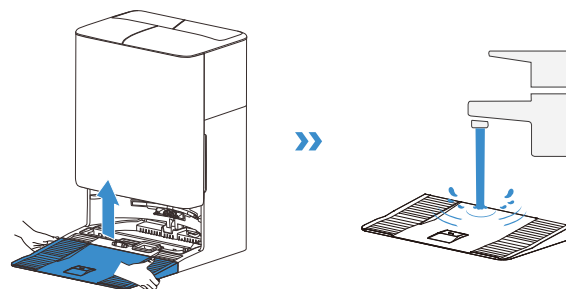


4. 集塵ボックスのカバーを取り付け、両側を押ししてしっかりと密閉されているか確認します。

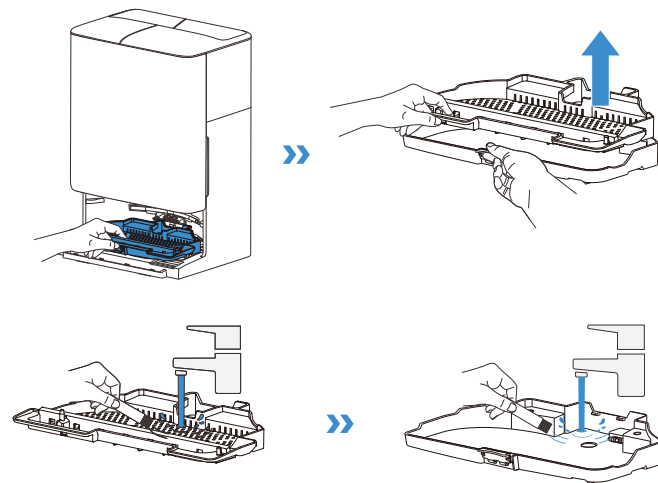


② モップ洗浄トレイのお手入れ

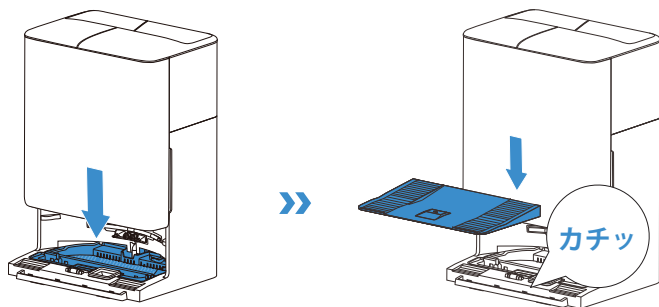
1. ステーションベースを清掃します。



2. モップ洗浄トレイベースおよびトレイフィルターを清掃します。



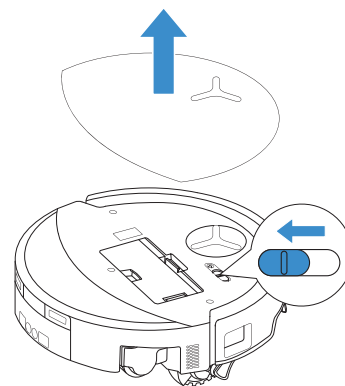
3. モップ洗浄トレイとベースを取り付けます。



注：異常を防ぐため、トレイとベースは正しく取り付けてください。

③ 保管

保管する前に DEEBOT を完全に充電し、スイッチをオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1 か月半ごとに再充電してください。



❗ DEEBOT は電源オフの状態では充電できませんのでご注意ください。


注：

- DEEBOTが清掃作業を終えた後は、次の清掃に備えるため、電源をオフにせずに充電し続けることをお勧めします。
- バッテリーが過放電になったり、長期間使用されなかった場合、DEEBOTが充電されないことがあります。この場合は、ECOVACSまでお問い合わせください。バッテリーが過放電になったり、長期間使用されなかった場合、DEEBOTが充電されないことがあります。この場合は、自分で分解せずカスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 製品を長期間使用しない場合は、水タンクを空にし、ローラーモップを乾いた状態に保ってください。

困ったときは


次のような問題が起きたときは、対応する解決策を参照してください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
1	DEEBOT が ECOVACS HOME アプリに接続できない。	入力したネットワーク名 (SSID) またはパスワードが間違っている。	正しいネットワーク名 (SSID) とパスワードを入力してください。
		DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にはない。	DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。DEEBOT をできるだけルーターの近くに設置し、ご自宅の Wi-Fi 電波の届く範囲内にあることを確認してください。
		DEEBOT が設定状態になっていない。	リセットボタンを押して、DEEBOT とスマートフォンを Bluetooth で接続してください。接続に失敗した場合は、ECOVACS HOME アプリの指示に従って再接続してください。
		Wi-Fi リストにご自宅の Wi-Fi が不在。	1. Wi-Fi 名に特殊文字 (!@#&%¥%) が含まれていないか確認してください。 2. 5 GHz ネットワークには対応していません。
		誤ったアプリがインストールされている。	【ECOVACS HOME アプリのダウンロード】 のセクションを参照して、アプリをダウンロードしてインストールしてください。
2	アプリでマップを作成できません。	清掃中に DEEBOT を動かすと、マップが失われることがある。	清掃中は DEEBOT を動かさないでください。
		自動清掃が完了していない。	清掃後、DEEBOT が自動的に OMNI ステーションに戻ることを確認してください。
		2 つ目のマップ作成時にマルチフロアモードが有効化されていないかった。	アプリでマルチフロアモードを有効にしてください。
3	使用中にサイドブラシが外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	ドライバーでサイドブラシを取り付ける際に、ネジがしっかり締まっていることを確認してください。
4	ステーションに戻れない (信号が見つからない)。	OMNI ステーションが正しく設置されていない。	【DEEBOT の電源オンと充電】 のセクションの指示に従って、ステーションを正しく設置してください。
		OMNI ステーションの電源が切れているか、移動されている。	OMNI ステーションが電源に接続されているか確認してください。OMNI ステーションを移動しないでください。
		DEEBOT が OMNI ステーションから清掃を開始していない。	DEEBOT は OMNI ステーションから清掃を開始することをお勧めします。
		ステーションへの経路が塞がれています。たとえば、OMNI ステーションが設置されている部屋の扉が閉まっている場合など。	充電経路に遮蔽物がないようにしてください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
5	清掃が終了する前に DEEBOT が OMNI ステーションへ戻ってしまう。	部屋が広すぎるため、DEEBOT が充電ステーションに戻る必要がある。	中断後再開清掃機能を有効にしてください。詳細については、アプリの指示に従ってください。
		お部屋の間取りが複雑な場合は、清掃効率が低下し、掃き残しが生じる可能性がある。	障害物を減らすなど、DEEBOT が移動しやすい環境を整えてください。
6	DEEBOT が充電できない。	DEEBOT がオンになっていない。	DEEBOT をオンにしてください。
		DEEBOT の充電端子がステーションの充電端子と接続していない。	DEEBOT の充電端子がステーションの充電端子に接続されており、  が点滅していることを確認してください。DEEBOT と OMNI ステーションの充電端子が汚れていないか確認してください。 【定期的なメンテナンス】 のセクションの指示に従って、これらの部品を清掃してください。
		OMNI ステーションが電源に接続されていない。	1. OMNI ステーションが電源に接続されていることを確認してください。 2. 電源を接続したら、モーター起動音が聞こえることを確認してください。
		ベースが正しく取り付けられていない。	【クイックスタート】 のセクションを参照して、正しく設置してください。
7	DEEBOT が清掃中に非常に大きな音を立てる。	メインブラシ/サイドブラシが絡まっているか、ダストボックス/フィルターが詰まっている。	メインブラシ、サイドブラシ、ダストボックス、ローラーモップ、フィルターなどを定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOT が強力吸引モードまたは最大吸引力になっている。	標準モードに切り替えてください。
8	DEEBOT が作業中に動けなくなって停止します。	DEEBOT が床の上の物（電源コード類、カーテン、カーペットの縁など）に絡まっている。	DEEBOT は様々な方法で抜け出すを試みます。失敗した場合は、手で障害物を取り除いて再起動してください。
		DEEBOT が、狭い隙間の下で動けなくなっている可能性がある。	家具の高さを上げるか、物理的な柵を設けるか、ECOVACS HOME アプリで仮想境界線を設定してください。
		DEEBOT が狭いエリアで動けなくなっている。	ご自宅を片付けるか、物理的な障壁を設けるか、ECOVACS HOME アプリで仮想壁を設定してください。
		DEEBOT が階段や敷居に引っかかっている。	アプリのガイダンスを参照して、敷居ラインまたは仮想境界線を設定してください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
9	清掃中、移動ルートが乱れたり、動きが偏ったり、同じ場所を繰り返し清掃したり、小さな領域を見落とすといった問題に DEEBOT が遭遇することがある。(一時的に清掃されていない広い領域がある場合、DEEBOT は自動的にその見落とした領域を清掃します。DEEBOT は清掃された部屋に再度入ることがありますが、これは清掃の繰り返しではなく、見落とした領域を見つけている場合があります)	電源コード類やスリッパなどの床に置かれている物が DEEBOT の妨げになっています。	清掃前に、床に散らばった延長コードやスリッパなどの物をできるだけ片付けてください。清掃中に見落とした領域があれば、DEEBOT は自動的に修正します。DEEBOT を動かしたり、移動ルートを塞いだりするなどの DEEBOT を動かしたり、移動を妨げたりしないでください。
		DEEBOT が階段や敷居などの段差に乗り上げた場合、駆動輪がスリップして、正確な移動ができなくなることがある。	その部屋の扉を閉めて、個別に清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOT は開始位置に戻ります。
		ワックスをかけたり磨いたりしたばかりの床や、滑りやすいタイルの上では、駆動輪が滑りやすくなる場合があります。	床用ワックスが乾くのを待ってから清掃してください。
		お部屋の間取りによって、DEEBOT が入れない領域があります。	DEEBOT が清掃する領域に入れるように、ご自宅を片付けてください。
10	アプリでの操作の反応が遅い。	Wi-Fi の電波が弱く、反応が遅くなっている。	Wi-Fi 電波が良好な場所で DEEBOT を使用してください。
11	OMNI ステーションに戻った後、DEEBOT がダストボックスを空にししない。	ECOVACS HOME アプリで自動ゴミ収集機能がオンになっていない。	ECOVACS HOME アプリで自動集塵機能をオンにしてください。
		DEEBOT を手動でステーションに戻すと、自動集塵機能が作動しない。	DEEBOT を自動でステーションに戻るようにしてください。手動で移動させないでください。
		お休みモードでは、DEEBOT が OMNI ステーションに戻っても自動集塵を行いません	ECOVACS HOME アプリでお休みモードをオフにするか、手動でゴミ収集を開始します。
		ステーションが集塵効率の低下を検知しています。	【定期的なメンテナンス】 のセクションに従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスを閉めてください。アプリの通知時にダストバッグが満杯でない場合は、そのまま使用を続けられます。
		ダストボックスがいっぱいになって詰まっていないか確認する。	【定期的なメンテナンス】 のセクションに従って、ダストボックスを清掃してください。
		上記の原因が該当しない場合、ステーションの部品に異常がある可能性がある。	カスタマーサービスにお問い合わせください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
12	自動集塵ができない。	ステーションが集塵効率の低下を検出している。	【定期的なメンテナンス】のセクションに従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスを閉めてください。アプリが通知した時点でダストバッグが満杯になっていない場合、そのまま戻すことができます。
		ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれている。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
13	集塵ボックスの内側が汚れている。	細かいほこりがダストバッグを通り抜けて集塵ボックスの内壁に蓄積している。	集塵ボックスの内側を清掃してください。
		ダストバッグが破れている。	ダストバッグを確認し、交換してください。
		ダストバッグが正しく取り付けられていない。	ダストバッグを正しく取り付けてください。
		集塵ボックスのカバーが閉まっていない。	集塵ボックスのカバーが正しく閉まっているか確認してください。
14	DEEBOT の動作中にゴミが漏れる。	ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれている。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
		メインブラシまたはその格納部に異物やゴミが詰まっている。	【定期的なメンテナンス】のセクションを参照し、メインブラシとその収納部を清掃してください。
15	ローラーモップが回転しない。	ローラーモップが正しく取り付けられていません。	【定期的なメンテナンス】のセクションに従って、ローラーモップを正しく取り付けてください。
		ローラーモップに異物が詰まっています。	【定期的なメンテナンス】のセクションに従って、ローラーモップを正しく清掃して取り付けてください。
16	駆動輪が動かなくなっている。	駆動輪が異物によって絡まったり、詰まったりしています。	駆動輪を回転させたり押ししたりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっているかを確認してください。異物が見つかった場合は、速やかに清掃してください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。

No.	異常	考えられる原因	対処方法
17	モップ洗浄トレイが水でいっぱい、排水できない。モップ洗浄トレイの異常を知らせる音声プロンプトが流れる。	汚水タンクが正しく取り付けられていません。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認してください。
		汚水タンクの封閉キャップが正しく取り付けられていません。	2つの封閉キャップが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイが正しく取り付けられていません。	モップ洗浄トレイが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイベースが汚れています。	モップ洗浄トレイベースを取り外し、水で洗ってください。
		モップ洗浄トレイベースに水がないときにフロートボールが詰まっていないか確認してください。	モップ洗浄トレイを取り出し、フロートボールを元の位置に戻してください。
		OMNIステーションが正常に排水できません。	DEEBOTをステーションに置いてください。充電が開始したことを確認して、  をダブルタップします。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
		モップ洗浄トレイの吸引口が異物でふさがれています。	モップ洗浄トレイの吸引口に異物がないことを確認してください。
		上記の解決策をすべて試しても、音声アラートが消えません。	ステーションの電源をオフにしてから再度オンにしてください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
18	頻繁に自動洗浄が行われる。	水受けトレイにゴミが溜まりすぎています。	水受けトレイを取り外し、空にしてからすすぎ、再度取り付けてください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。

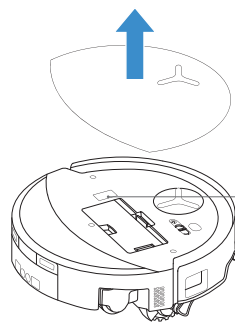
推奨される対処方法を試しても問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。

技術仕様

型番	DEX96		
定格入力	20 V === 2 A	充電時間	約 3.5 時間
ステーションモデル	CH2561		
定格入力	100 V ~ 50-60 Hz	定格出力	20 V === 2 A
定格入力電流（充電時）	1 A		
電力（ゴミ収集時）	4.5A		
電力（温水モップ洗浄時）	10.5A		
電力（モップ乾燥時）	10.5A		
周波数帯	2400-2483.5 MHz		

無線モジュールの出力電力は 100 mW 未満です。

注: 継続的な製品改良のため、技術仕様および設計仕様は変更される場合があります。
その他のアクセサリーについては、<https://www.ecovacs.com> をご参照ください。



モバイルカメラで QR コードをスキャンして、
ユーザーガイドを入手してください。

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE

SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Do not use without dust bin and/or filters in place.
8. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
9. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
10. Do not use and store in extremely hot or cold environments (below -5°C / 23°F or above 40°C / 104°F). Please charge the robot in temperature above 0°C / 32°F and below 40°C / 104°F .
11. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
12. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.

13. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
14. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
15. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
16. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
17. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
18. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
19. The lithium battery type suitable for CH2561 is Max. 8 cells, max. nominal voltage DC 14.4V, rated capacity 5,800mAh. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
20. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
21. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
22. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
23. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
24. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the OMNI Station.
25. Use only the original rechargeable battery and OMNI Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
26. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or OMNI Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.

27. Do not use the OMNI Station if it is damaged.
The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
28. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or OMNI Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
29. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the OMNI Station.
30. Remove the Appliance from the OMNI Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
31. When not using the OMNI Station for a long period of time, please unplug it.
32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the OMNI Station.
33. WARNING-Add clean water into the clean tank only.
34. **WARNING:** For the purposes of recharging

the battery, only use the detachable supply unit CH2561 provided with the Appliance.










To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

Device Update

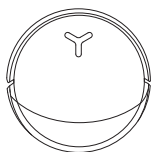
Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.

Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

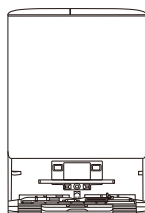
	Caution: hot surface
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
	Time-lag miniature fuse-link

PACKAGE CONTENTS

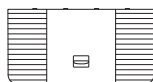
1 Package Contents



DEEBOT



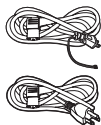
OMNI Station



Base



Instruction Manual

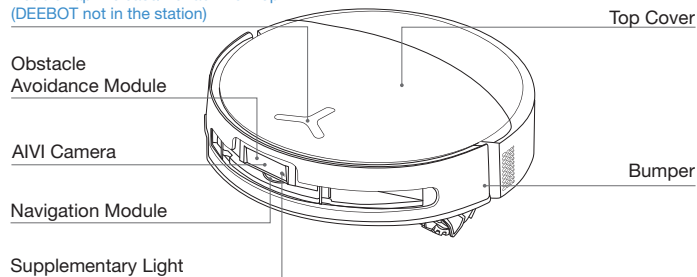


Power Cord

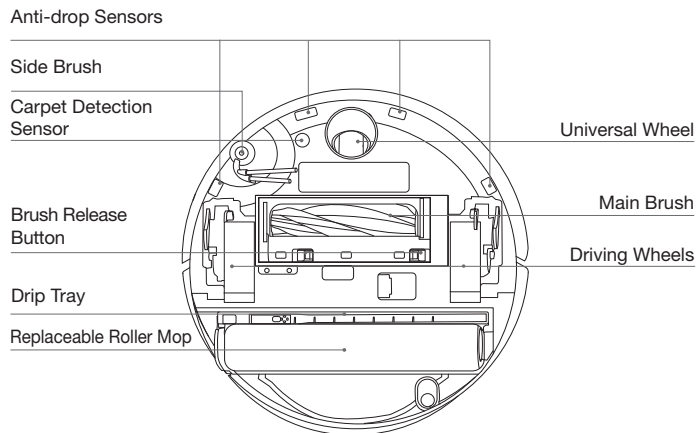
2 Product Diagram

1. DEEBOT Front View

Button on DEEBOT:
Press: Toggle start/Pause
Press for 3 s: Return to the station
Double Tap: Release/Retract the mop
(DEEBOT not in the station)



2. DEEBOT Bottom View



Note:

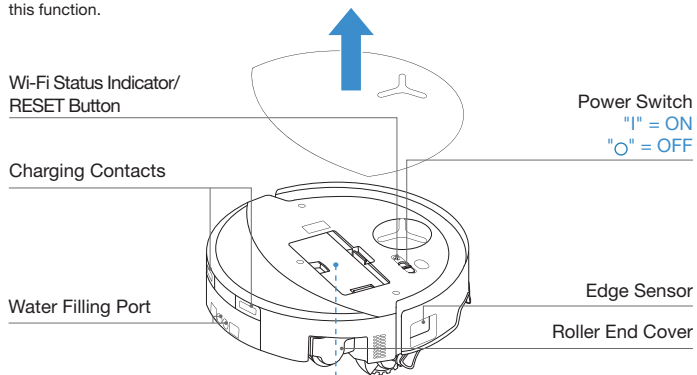
* Figures in this manual are for reference only and may differ from the appliance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

3. Inside DEEBOT (Under the Top Cover)

RESET Button

Network Setup: Press the RESET Button, and a voice prompt will be heard to connect DEEBOT to the App.

Restore default settings: Press and hold the RESET button for 5 seconds. After hearing the voice prompt, the startup music will play, and DEEBOT will be restored to its default settings. Once restored, current maps and cleaning settings will be deleted. Exercise caution when using this function.



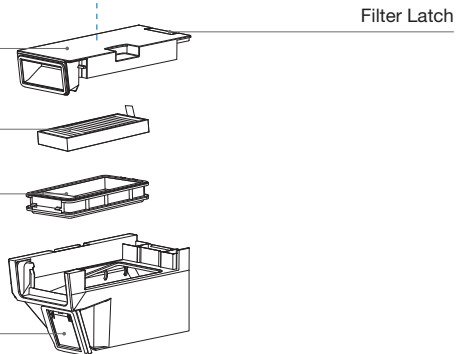
4. Dust Bin

Dust Bin Cover

Filter

Filter Holder

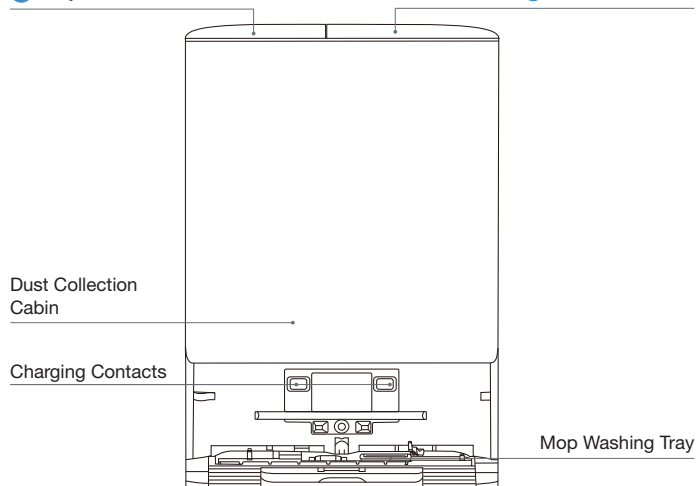
Dust Disposal Port



5. OMNI Station Front View

Dirty Water Tank

Clean Water Tank

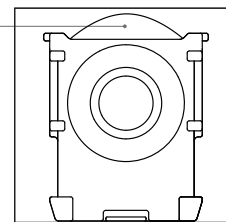


Note:

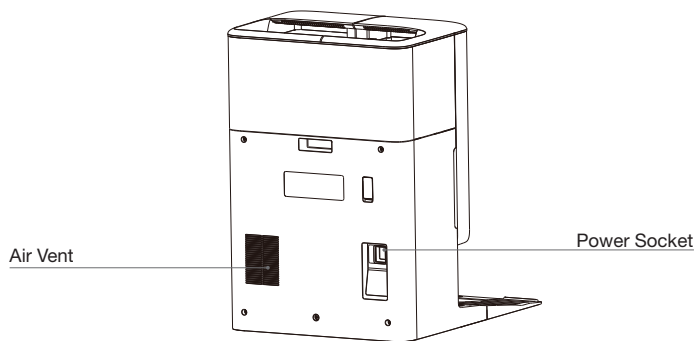
- Do not remove DEEBOT while it's washing the mop in the station.
- If DEEBOT fails to charge, please wipe the charging contacts with a clean and dry cloth.

6. Dust Bag

Dust Bag Handle



7. OMNI Station Back View



8. Indicator Light on DEEBOT

Light Effect	State
Breathing White	Charging
Solid White	Fully Charged/Running
Solid Red	Low Battery
Flashing Red	DEEBOT Alarm
Flashing Orange	Station Alarm

Note:

- Flashing Orange / Red: Please check the ECOVACS HOME APP for the cause of the malfunction.

9. Sensors Overview

Name	Functional Description
Navigation Module	Laser Ranging is applied to measure the distance between DEEBOT and surrounding objects based on the time difference of reflection, allowing the module to map against the objects around while DEEBOT is moving. The detection range is 10 m.
Obstacle Avoidance Module	Infrared Ranging and similar triangles are applied to measure the distance between the surrounding objects and DEEBOT. When the sensor detects an object nearby, DEEBOT will automatically take a turn to avoid bumping into the object. The detection range is 0.3 m.
Anti-drop Sensors	Using the Time-of-Flight (dToF) principle, the dToF sensor located on DEEBOT's bottom continuously measures the distance between DEEBOT and the ground. Meanwhile, infrared sensors on the bottom detect the distance using infrared ranging technology. DEEBOT will not move forward when there are stairs in front (such as when the height of the white surface is 55 mm or more, or the height of the black surface is 30 mm or more) and the identified height exceeds the preset one, realizing the anti-drop feature.
Carpet Detection Sensor	The sensor emits 300 kHz ultrasound, whose energy will be absorbed by the carpet, causing the echoed energy to be lower than the threshold. DEEBOT thereby detects the carpet's presence. In the ECOVACS laboratory, more than 50 types of carpets available on the market are identified.
Anti-collision Sensor	With the principle of the Optocoupler Switch, DEEBOT will avoid obstacles when they are about to collide.
Edge Sensor	With Infrared Ranging, the edge sensor detects the distance between the DEEBOT and objects on the side. When there is a wall or obstacles on the right, the DEEBOT performs edge cleaning to avoid missing any spots and prevent collisions.
AIVI Camera	AI intelligent analysis enables environmental sensing and efficient video management (available on some models).

INITIAL SETUP AND USE

1 Notes before Cleaning

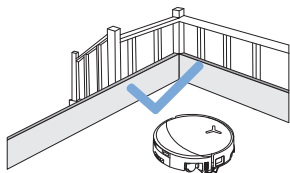


Tidy up the Area to be Cleaned

For the maximum cleaning area possible, put furniture, such as tables, chairs, and pedestal fans, in their proper place and put away low-lying items, such as weight scales, before using DEEBOT.



Remove objects, including cables, clothes, and slippers, from the floor to improve cleaning efficiency.

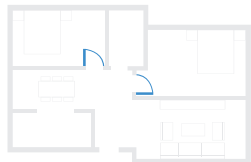


Prevent DEEBOT from Falling

Place a physical barrier at the edge of a drop, such as staircases and steps, to stop DEEBOT from falling over the edge.



Before using the product on a carpet with tasseled edges, please fold the tassels under the carpet.

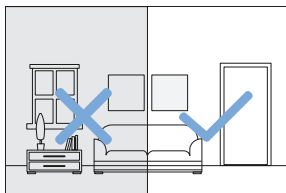


Open Doors and Help DEEBOT Explore

Open all room doors to help DEEBOT fully explore your house during the first use.



Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, to avoid blocking the navigation module.



Provide Sufficient Lighting

Ensure all cleaning areas are well-lit to support DEEBOT's AIVI camera in accurately avoiding obstacles such as shoes, socks, and cords.



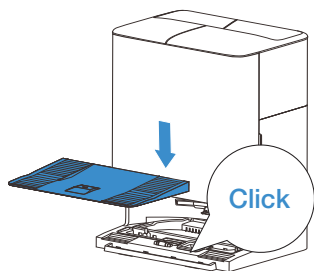
Ensure the clarity of the DEEBOT's vision and avoid scratching or smudging the AIVI camera lens with fingerprints or oily stains. Use a clean, soft cloth to wipe the camera, instead of cleaning agents, detergents, or sprays.

2 Quick Start

Remove all protective materials before using the appliance.

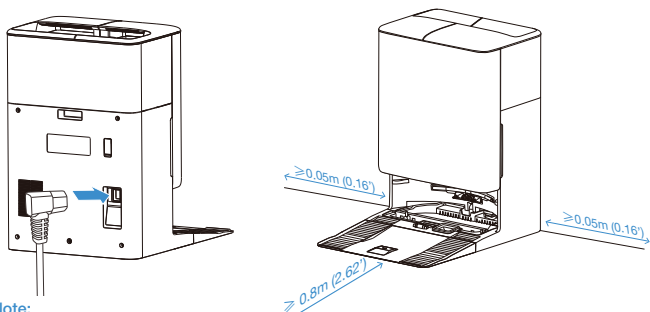
1. Station Installation

The sound of "click" indicates proper installation.



2. Assemble and Place the Station

Place the OMNI station against the wall on a flat, hard surface. Do not place items within 0.05 m on either side and 0.8 m in front.



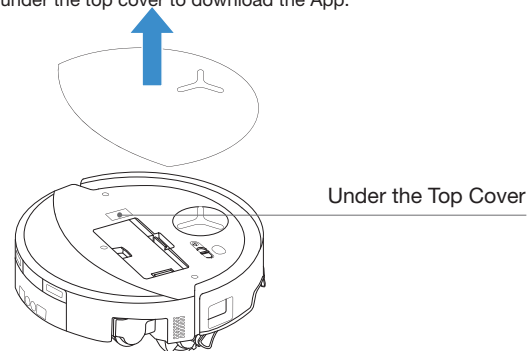
Note:

- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the station, the bottom 14 cm of such objects should be covered.
- Do not place the station under direct sunlight or in high-temperature environments.
- Place the station in a location with a strong Wi-Fi signal for a better user experience.
- A slight mechanical sound from the bottom of the station indicates the station is powered on.

3 Download ECOVACS HOME APP

To enjoy all available features, it is recommended that you control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

Scan the QR code under the top cover to download the App.





Or search "ECOVACS HOME" on the App Store or Google Play to download the App.



Note: Follow the instructions on the App to complete the registration, login, and connection.

4 Connect DEEBOT with APP

Via Bluetooth: Turn on DEEBOT and your mobile phone Bluetooth. Allow the App to obtain mobile phone Bluetooth permission. Tap to scan the QR Code on DEEBOT or tap  or  in the App to find the nearby DEEBOT.


Via Wi-Fi: You can also choose to connect DEEBOT with the App through other methods according to the prompts on the App's page.

Note: Please connect via Bluetooth for a better experience.

Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

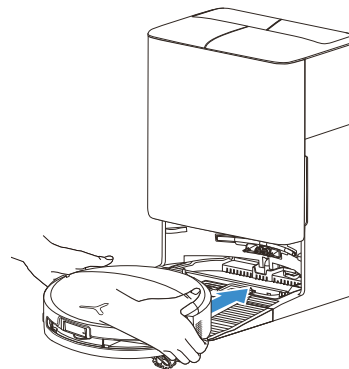
Wi-Fi Indicator Light

	Slow flashing white light	Disconnected from Wi-Fi
	Fast flashing white light	Connecting
	Steady white light	Connected to Wi-Fi

Please be aware that intelligent features such as remote startup, voice interaction, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on the Appliance) require the ECOVACS HOME APP, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement so that we can process some of your essential and necessary information before you can use certain features of the ECOVACS HOME APP to control the Appliance. If you disagree with our Privacy Policy and User Agreement, such features will be unavailable. However, you can still use the basic features of this appliance for manual operation.

5 Power on and Charge DEEBOT

Move DEEBOT back to the station. The voice prompt "Start charging" and a breathing white light indicate a successful docking and charging in progress. DEEBOT then starts charging.

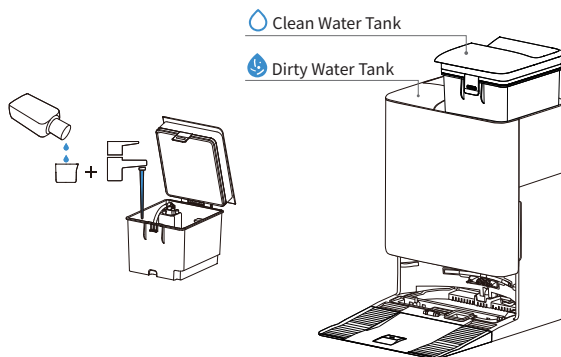


Note:

- DEEBOT cannot charge when it is powered off.
- After cleaning, it is recommended to keep DEEBOT powered on and charging to ensure it is ready for the next cleaning session.
- Please start cleaning from the station. Do not move the station while cleaning.

6 Fill the Clean Water Tank

Fill the clean water tank with water. If desired, add the appropriate amount of cleaning solution using the bottle cap. Secure the tank cover, shake gently to mix, and use.



Note:

- Do not add hot water, as it may cause deformation.
- The water inside the tank may appear as water stains due to the function test. It is safe to use.
- For a longer lifespan of the product, please use ECOVACS' official cleaning solution(sold separately).

7 Operate DEEBOT for Cleaning


1. Start Mapping

Before the first mapping, please help eliminate a few potential issues.

For example, DEEBOT may get stuck under furniture. Please refer to the following solutions:

- ① Raise the low-sitting furniture if possible;
- ② Cover the bottom of the furniture.

2. Start Cleaning


Please ensure that DEEBOT is in the station and is fully charged before cleaning for the first time. Tap  on DEEBOT to start. You can also use the ECOVACS HOME App

For the first use, Please start vacuuming for 2-3 times before starting mopping for better cleaning performance.


The DEEBOT's water tank is automatically refilled through the station. Manual refilling is not needed.

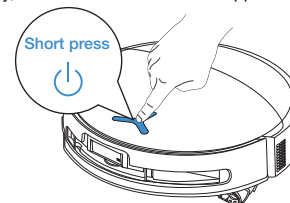
When mopping, DEEBOT will recognize floor types and is able to lift mops automatically when encountering carpets. Please do not use DEEBOT on shaggy rugs or carpets with fibres longer than 10 mm. It is recommended to fold up the shaggy rugs with fibres longer than 10 mm during the cleaning process, or set the shaggy carpeted area as a no-entry zone by setting a virtual boundary in the ECOVACS HOME App.

3. Pause


Tap  on DEEBOT to pause it while it is working. You can also use the ECOVACS HOME APP to pause DEEBOT.

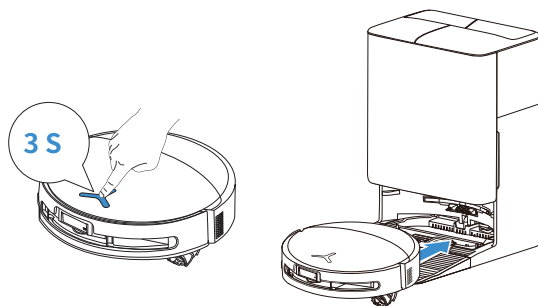
4. Wake Up

After pausing for a while, all indicator lights on DEEBOT will go out. To wake up DEEBOT, press . Alternatively, use the ECOVACS HOME App to resume DEEBOT's operation.



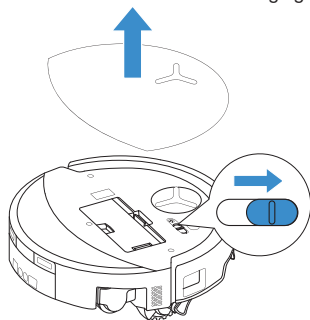
5. Back to Station

Use the ECOVACS HOME APP to recall DEEBOT, or press and hold the  button on DEEBOT for 3 s, to allow DEEBOT to dock for charging.



6. Deep Sleep Mode

DEEBOT will enter deep sleep mode if it stays outside the station for about 10 h to protect the battery. Please switch OFF and ON to wake DEEBOT up. If there is no response, place DEEBOT back to the station for charging.



REGULAR MAINTENANCE

1 Maintenance Frequency

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance and replace parts at the following frequencies:

Part	Maintenance Frequency	Replacement
Washable Roller Mop	/	Every 1-2 months
Drip Tray	Every week	/
Dust Bag	/	When the App prompts
Side Brush	Every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Every week	Every 6-12 months
Filter	Every week	Every 3-6 months
Universal Wheel Anti-drop Sensors Edge Sensor Bumper Charging Contacts on DEEBOT Charging Contacts on OMNI Station Navigation Module Obstacle Avoidance Module AIVI Camera	Approx. every month	/
Clean Water Tank	Every 3 months	/
Dirty Water Tank	Every month	/
Body and Bottom of the Station	Every month	/
Mop Washing Tray	Every 5 months	/

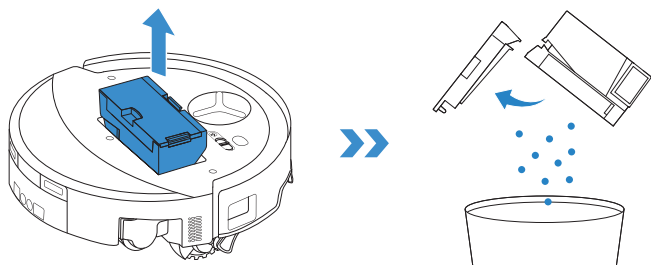
Note: Explore more accessories at the ECOVACS HOME APP or at <https://www.ecovacs.com>.

DEEBOT MAINTENANCE

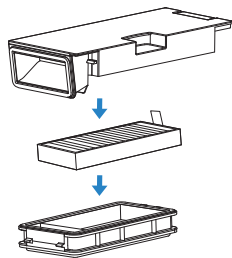
① Maintain Dust Bin

Clean the Dust Bin

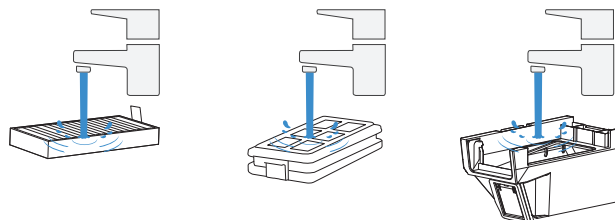
1. Remove the dust bin and then empty it.



2. Open the filter net and remove the filter.



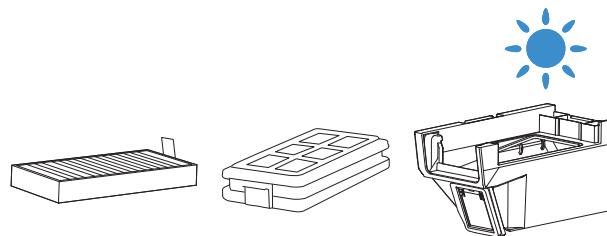
3. Rinse the dust bin and filter with water, and shake off the water droplets.



Note:

- Please rinse the filter with water as shown.
- Do not use fingers or brushes to clean the filter.

4. Air-dry the dust bin and filter.

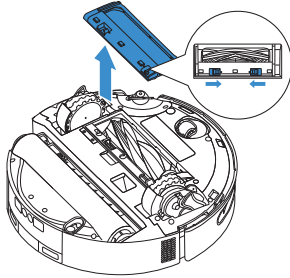


Note: Completely dry the components before use.

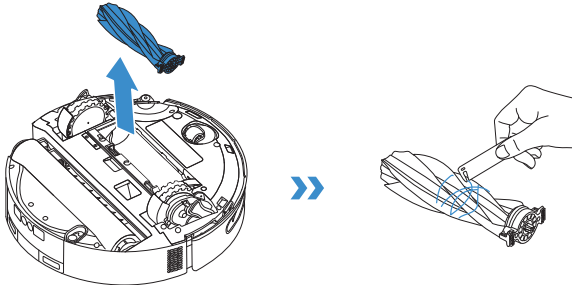
2 Maintain Main Brush and Side Brush

Clean the Main Brush

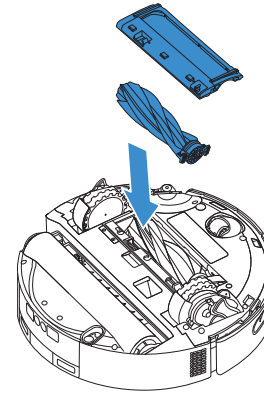
1. Remove the cover from the main brush.



2. Remove and clean the main brush.

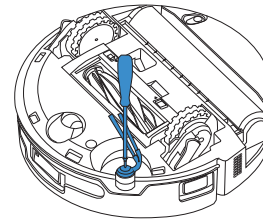


3. Install the main brush and the cover.



Clean the Side Brush

Remove the side brush using a screwdriver and clean it.

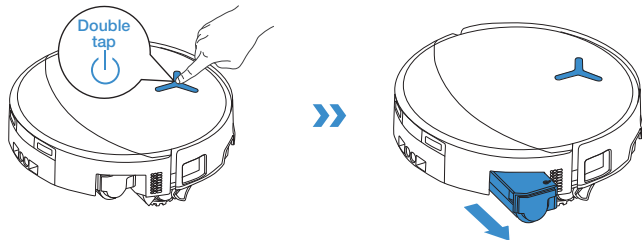


Note: Explore more accessories at the ECOVACS HOME APP or at <https://www.ecovacs.com>.

3 Maintain Roller Mop

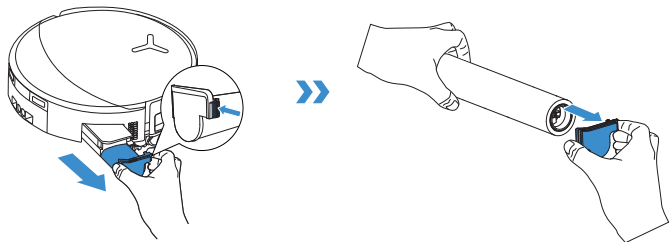
Clean the Roller Mop

1. Double tap  button to release roller mop component.

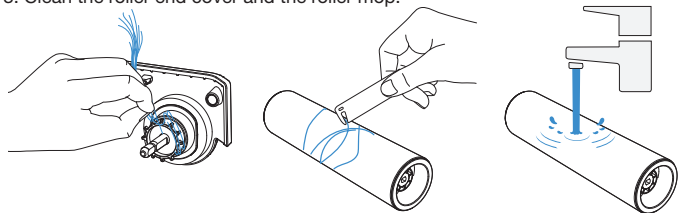


Note: Do not pull the roller forcefully while it is retracted, as this may damage the roller mop component.

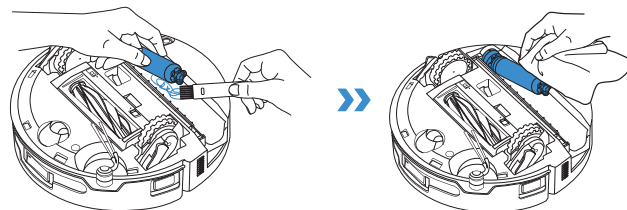
2. Press the lateral unlock button to remove the roller and then detach the roller end cover.




3. Clean the roller end cover and the roller mop.

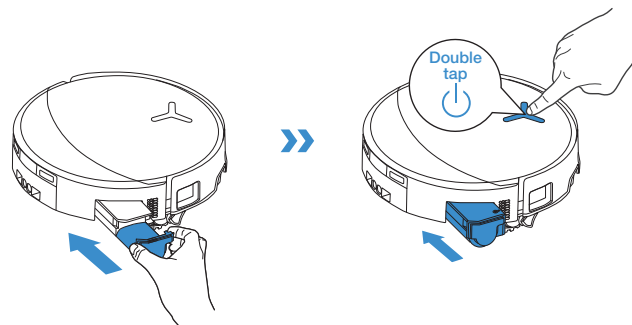


4. Lift the roller shaft and clean both the roller axle and the roller chamber.



Note: Do not wash DEEBOT with water.

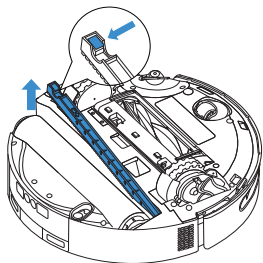
5. Push the roller mop into the roller end cover and double tap the  button to retract.



4 Maintain Clean Drip Tray

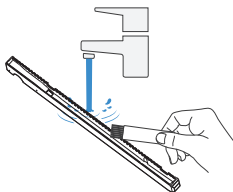
Clean the Drip Tray

1. Remove the drip tray.

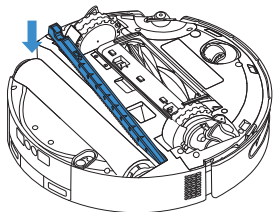


Note: A small amount of residual water may leak out when flipping DEEBOT if it's not in drying mode.

2. Clean drip tray.

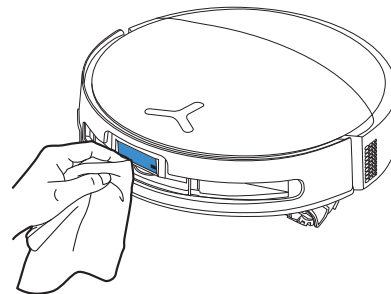


3. Please install the drip tray filter components as shown in the illustration.

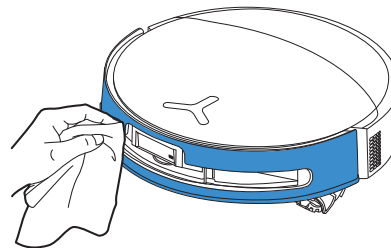


5 Maintain Other Components

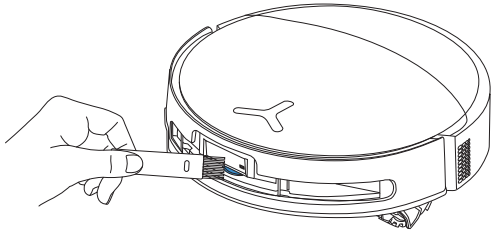
Clean the Obstacle Avoidance Module



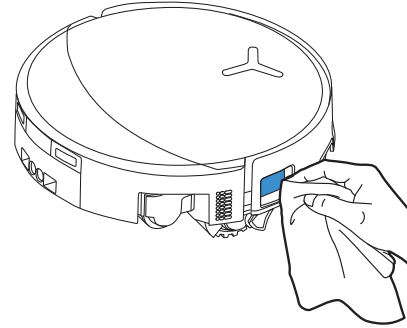
Clean the Bumper



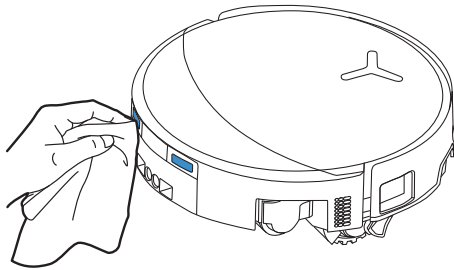
Clean the Navigation Module



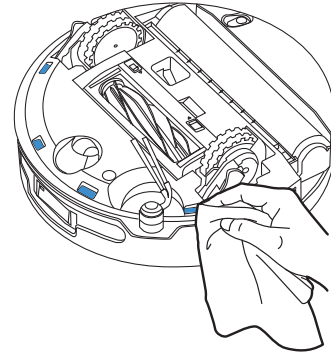
Clean the Edge Sensor



Clean Charging Contacts

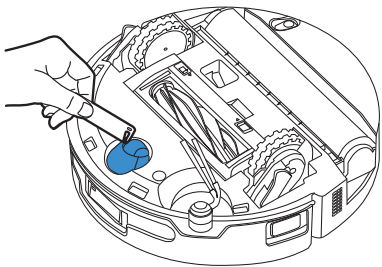


Clean the Anti-drop Sensors

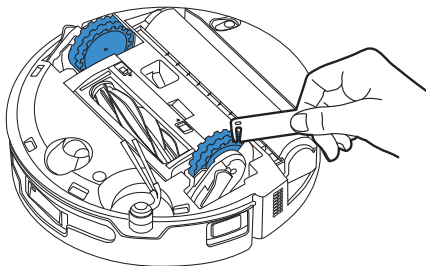


Note: Charging contacts contain sensitive electronic components. Clean them with a dry cloth. Do not use a wet cloth to prevent water damage.

Clean the Universal Wheel



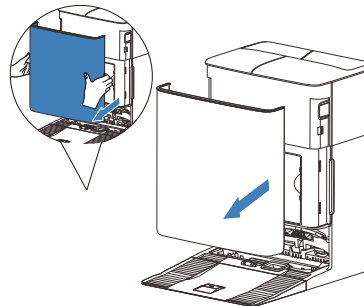
Clean the Driving Wheels



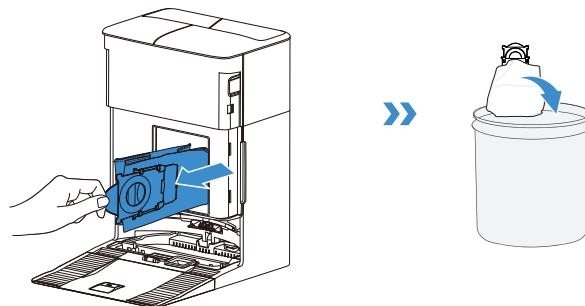
STATION MAINTENANCE

1 Maintain Dust Bag

1. Remove the dust collection cabin cover.

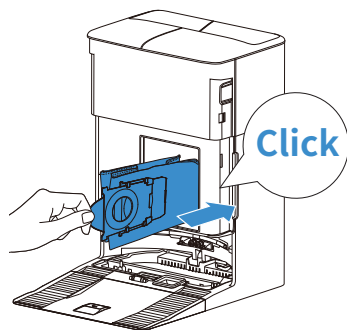


2. Remove the disposable dust bag in the direction of the arrow and discard it.

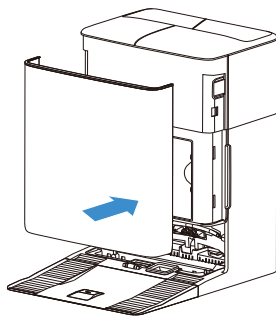


Note: Hold the handle to lift out the dust bag, which can effectively prevent dust leakage.

3. Clean the dust collection cabin with a dry cloth and install a new dust bag.

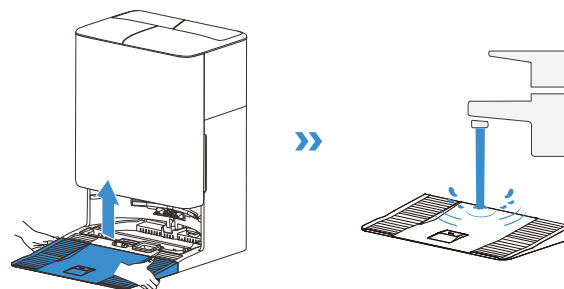


4. Install the dust collection cabin cover and press both sides to ensure a tight seal.

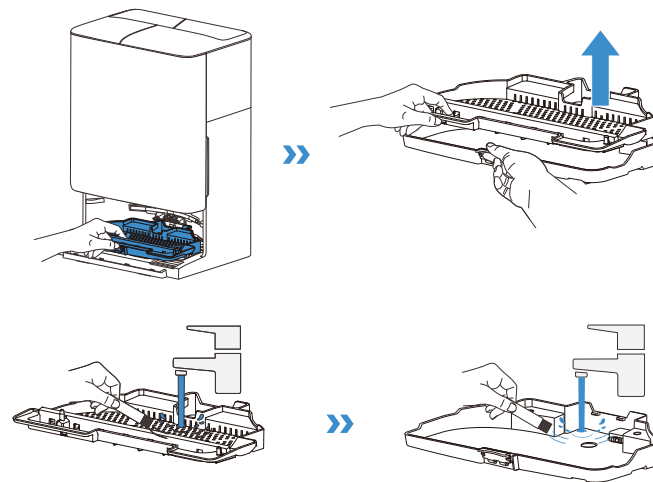


2 Maintain Mop Washing Tray

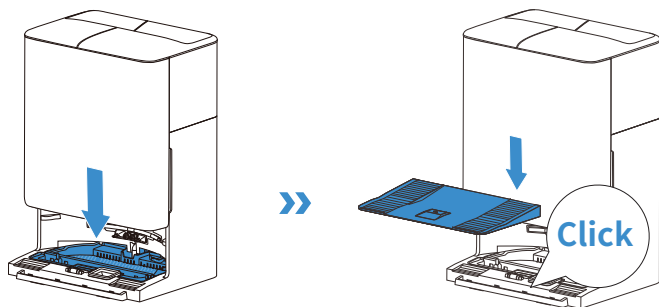
1. Clean the station base.



2. Clean the mop washing tray base and the tray filter.



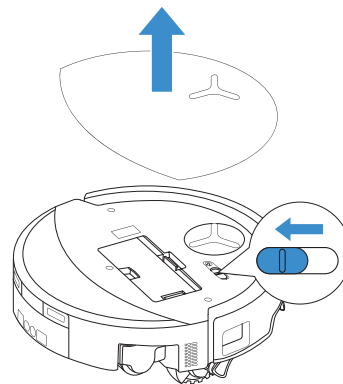
3. Install the mop washing tray and base.



Note: Please install the tray and base properly to prevent malfunction.

3 Storage

Please fully charge and switch OFF DEEBOT before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharging.



! Please note that DEEBOT cannot charge when powered OFF.


Note:

- After DEEBOT finishes its cleaning task, it is recommended not to power it off but to keep it charging, to better prepare for the next cleaning session.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, DEEBOT may not be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble the battery by yourself.
- If you do not use the product for a long time, keep the water tanks empty, and the roller mop dry.

TROUBLESHOOTING


For the following possible issue, refer to the corresponding solutions.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
1	DEEBOT is not able to connect to the ECOVACS HOME App.	Incorrect Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal. Try to stay as close to the router as possible.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Press the reset button to connect DEEBOT to your phone by Bluetooth. If it fails, please reconnect as guided by the ECOVACS HOME App.
		There is no home Wi-Fi on the Wi-Fi list.	1.Check if the Wi-Fi name contains special characters. Please do not use special characters like ! @#& ¥%/\. 2.Do not use a 5 GHz network.
		An incorrect App is installed.	Please refer to the [Download ECOVACS HOME APP] section to download and install the App.
2	Unable to create the furniture map in the App.	Moving DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure DEEBOT automatically returns to the OMNI Station after cleaning.
		Multi-floor mode was not enabled when the second map was created.	Please enable multi-floor mode in the App.
3	The side brush drops out of place during use.	The side brush is not properly installed.	When installing the side brush with a screwdriver, ensure the screw is tightened securely.
4	No signal found. Unable to return to the station.	The OMNI Station is incorrectly placed.	Place the station properly according to the instructions in the [Power on and Charge DEEBOT] section.
		The OMNI Station is out of power or has been moved.	Check whether the OMNI Station is connected to the power supply. Do not move the OMNI Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the OMNI Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the OMNI Station.
		The docking route is blocked. For example, the door is closed to the room where the OMNI Station is placed.	Keep the charging route clear.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
5	DEEBOT returns to the OMNI Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable auto-resume. For more details, please follow the App instructions.
		In highly complex home layouts, cleaning efficiency may decrease, possibly resulting in incomplete cleaning.	Simplify your home layout.
6	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT's charging contacts are not connected to the OMNI station's charging contacts.	Make sure that DEEBOT's charging contacts have connected to the station's charging contacts and  flashes. Check whether DEEBOT's and OMNI station's charging contacts are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The OMNI Station is not connected to the power supply.	1. Make sure the OMNI station is connected to power supply. 2. Once the power is connected, ensure that the motor startup sound can be heard.
		The base has not been installed in place.	Refer to the [Quick Start] section for correct installation.
7	DEEBOT is very loud during cleaning.	The main brush/side brush is tangled, or the dust bin/roller mop/filter is blocked.	It is recommended to clean the main brush, side brush, dust bin, roller mop, filter, etc., regularly.
		DEEBOT is in Strong Suction Mode or Max Suction Power.	Switch to Standard Mode.
8	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with objects on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If its attempts fail, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please raise the furniture, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is stuck in a narrow area.	Tidy up your home, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is stuck on a step or threshold.	Refer to the guidance in the App to set up a threshold ramp or a virtual boundary.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
9	During cleaning, DEEBOT may encounter issues like a disorderly route, biased movement, repeated cleaning over the same spots, and missing small areas. (If there is a large area that has not been cleaned temporarily, DEEBOT will automatically clean the missed area. Sometimes DEEBOT will re-enter a cleaned room, which may not be repeated cleaning, but DEEBOT finds any missed area.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground block DEEBOT.	Before cleaning, please tidy up scattered wires, slippers, and other objects on the ground as much as possible. If there is any area missed during cleaning, DEEBOT will correct it automatically. Please refrain from interfering (such as moving DEEBOT or blocking its route).
		The driving wheels may slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds, and door bars, which can affect its judgment of the entire home environment.	It is recommended to close the door of the affected area and clean it separately. After cleaning, DEEBOT will return to its starting location.
		On freshly waxed or polished floors, as well as smooth tiles, there may be less friction between the driving wheels and the floor.	Please wait for the wax to dry before cleaning.
		Due to variations in home layouts, some areas cannot be entered by DEEBOT.	Tidy up your home to ensure that DEEBOT can enter the areas to be cleaned.
10	Delay in remote control.	The Wi-Fi signal is poor, causing the video loading to be slow.	Use DEEBOT in areas with a good Wi-Fi signal.
11	After returning to the OMNI station, DEEBOT does not empty its dust bin.	The Auto-Empty function has not been turned on in the ECOVACS HOME App.	Turn on the Auto-Empty function in the ECOVACS HOME App.
		Manually moving DEEBOT back to the station will not trigger the Auto-Empty function.	It is recommended to allow DEEBOT to return to the OMNI Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning to the OMNI Station.	Turn off Do Not Disturb in the ECOVACS HOME App or manually start dust-emptying.
		The station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] section and close the dust collection cabin. If the dust bag is not full when prompted by the App, you can put it back again.
		Check if the dust bin is full and causes a blockage.	Clean the dust bin according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the station may be abnormal.	Please contact customer service for assistance.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
12	Auto-Empty unsuccessful.	The station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] section and close the dust collection cabin. If the dust bag is not full when prompted by the App, you can put it back again.
		The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
13	The inner side of the dust collection cabin is dirty.	Fine particles pass through the dust bag and accumulate on the inner side of the dust collection cabin.	Clean the inner side of the dust collection cabin.
		The dust bag is broken.	Check and replace the dust bag.
		The dust bag is not properly installed.	Please install the dust bag properly.
		The dust collection cabin cover is not closed.	Please check if the dust collection cabin cover is closed properly.
14	Dust leakage occurs while DEEBOT is working.	The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
		The main brush or its chamber is blocked by foreign objects or dirt.	Refer to the [REGULAR MAINTENANCE] section to clean the main brush and its chamber.
15	The roller mop does not rotate.	The roller mop is not correctly installed.	Install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The roller mop is blocked by foreign objects.	Clean and install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
16	The driving wheel is stuck.	The driving wheel is entangled or stuck due to foreign objects.	Rotate and press the driving wheel to check for any wrapping or obstruction by foreign objects. If any foreign objects are found, please clean them promptly. If this issue persists, please contact customer service for assistance.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
17	The mop washing tray is full of water and cannot be emptied. A voice prompt reports the mop washing tray malfunction.	The dirty water tank is not properly installed.	Tap down on the dirty water tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the dirty water tank are not installed properly.	Make sure that the two sealing plugs are properly installed.
		The mop washing tray is not properly installed.	Check and ensure the mop washing tray is properly installed.
		The mop washing tray base gets dirty.	Detach and wash the mop washing tray base with water.
		Check if the floating ball gets stuck when there is no water in the mop washing tray base.	Take out the mop washing tray to put the floating ball back in place.
		The OMNI Station cannot drain water normally.	Place DEEBOT in the station. After ensuring it's charging, double tap  . If the issue persists, please contact customer service for assistance.
		The suction port of the mop washing tray is blocked by foreign objects.	Ensure that there is no foreign object in the suction port of the mop washing tray.
	The voice alert persists after all the above solutions are tried.	Power off and on the station. If this issue persists, please contact customer service for assistance.	
18	Frequent auto-wash.	The drip tray is overly laden with dust.	Remove and empty the drip tray, and then rinse it and reinstall. If this issue persists, please contact customer service for assistance.

Please contact our customer service for assistance if the problem persists despite the recommended solutions.

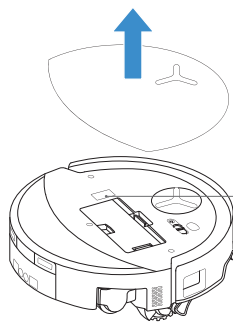
TECHNICAL SPECIFICATIONS

Model	DEX96		
Rated Input	20V === 2A	Charging Time	About 3.5 h
Station Model	CH2561		
Rated Input	100V ~ 50-60Hz	Rated Output	20V === 2A
Rated Input Current(Charging)	1A		
Power(Emptying)	4.5A		
Power(Hot Water Washing Mop)	10.5A		
Power(Dry)	10.5A		
Frequency Bands	2400-2483.5 MHz		

Output power of the wireless module is less than 100 mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Explore more accessories at <https://www.ecovacs.com>.



Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.

Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.

No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.

451-2522-0412